

学校法人日本医科大学 ダイバーシティ推進支援募金について（概要）

学校法人日本医科大学は2015年に「女性医師・研究者支援室」を設置し、女性医師・研究者に向けて仕事とライフイベントの両立を目指し、育児支援、研究支援を開始しました。2019年4月には「しあわせキャリア支援センター」に改組し、同時期に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（牽引型）」に採択されました。さらに2022年度には同「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（女性リーダー育成型）」に採択され、本法人のダイバーシティ推進ならびに、女性研究者の活躍支援はこれまでになく充実しつつあります。

現在、女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究とライフイベントの両立や女性研究者の研究力向上を通じたリーダーの育成を一体的に推進するなど、研究環境のダイバーシティ実現に向けた積極的な目標・計画を掲げ、その達成に向け取り組んでいます。

多様な一人ひとりが活躍できるダイバーシティ環境の実現は、取組を継続することが重要です。牽引型で地固めをしたダイバーシティ研究環境を維持・発展させること、女性リーダー育成型で行うサステナブルな育成の流れを止めないために、補助事業終了後も取組を進める必要があります。つきましては、現在募集している寄付を、引き続き仰ぐことといたしました。

今回の募金の期間は2027年度までといたします。女性リーダー育成型の最終年度である2027年度の事業は自己負担で実施すること、併せて、牽引型の事業終了にあたり、まずは3年間の自走を目指すことから、この期間を設定いたしました。

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（牽引型）」概要

実施期間：2019年度～2024年度

実施機関：日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社

実施経費：総額 232.7百万円（うち 自己負担額 144.0百万円）

- 目標
1. 女性研究者の研究力の向上、
 2. 女性研究者の上位職への登用促進
 3. 社会全体としてのダイバーシティ環境の実現

同「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（女性リーダー育成型）」概要

実施期間：2022年度～2027年度

実施機関：日本医科大学、日本獣医生命科学大学

実施経費：総額 432.6百万円（うち自己負担額 82.6百万円）

- 目標：
1. 女性研究者の上位職への飛躍的な登用促進
 2. 女性及び若手研究者の研究力の向上・産学連携の推進
 3. 女性および若手研究者のキャリア形成支援と活躍推進

※最終年度は補助が終了し、自己資金での事業実施となる。

寄付の主な用途

- ① 研究とライフイベントの両立のための支援
 - 研究支援員配置
 - ライフイベントからの研究活動復帰を円滑にする助成（リスタートアップ支援）など
- ② 子育て支援の充実・拡充
 - 病児・病後児保育等の保育補助制度など
- ③ 女性研究者の研究力向上のための取組
 - 英文校閲費用助成、英語論文投稿費助成
 - 海外研修・国際学会発表の支援
 - 研究力向上セミナーの開催
 - 女性研究者リーダー育成のための共同研究助成など
- ④ 女性研究者リーダー育成のための取組
 - 優秀な女性研究者への研究費支給
 - 女性大学院生への研究費支給
 - 女性研究者の上位職登用に係る給与差額分の充当
 - セミナー・研修の開催など
- ⑤ ダイバーシティ推進のための取組
 - キャリア相談実施
 - 情報発信（ウェブサイト、ニューズレター）
 - セミナー・講演会の開催など

以上